



2023年8月7日

各 位

会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 沖中 進  
(コード番号 9405 東証プライム)  
問合せ先 コミュニケーション戦略局長 的場 崇  
TEL 06-6458-5321

### 配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、2023年8月7日開催の取締役会において、下記のとおり配当方針を変更することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、変更後の配当方針は2024年3月期から適用いたします。

### 記

#### 1. 変更理由

当社は現在、2021年5月に発表した中期経営戦略「NEW HOPE」に基づき、放送の枠を超えた総合コンテンツ事業グループとして大きく成長するための施策を進めております。今回の変更は、配当性向の指標を当期純利益から営業利益に変更することで、本業の利益に基づく安定した還元を実現することを目的としております。この変更で、本業と関係のない一過性の要因による配当金額の大きな変動を抑制し、同時に当社の還元姿勢をお示しするため、下限金額の引き上げも実施いたします。

#### 2. 変更内容

##### <変更前>

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要課題のひとつと位置づけております。利益の配分につきましては、認定放送持株会社という責任ある立場を踏まえ、財務体質の強化・維持と、企業価値の向上および成長戦略のための投資とのバランスを常に考え、業績、配当性向、適切な内部留保等を総合的に勘案して対応いたします。連結配当性向30%を目途として継続的・安定的かつ柔軟に決定し、また、急激な経営環境の悪化による著しい業績低迷時を除き、1株当たり年間10円を配当の下限水準とします。

<変更後>

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要課題のひとつと位置づけております。利益の配分につきましては、認定放送持株会社という責任ある立場を踏まえ、財務体質の強化・維持と、企業価値の向上および成長戦略のための投資とのバランスを常に考え、業績、配当性向、適切な内部留保等を総合的に勘案して対応いたします。

この方針にしたがい、当社グループの本業による利益を示す連結営業利益から法定実効税率相当額を控除した利益（みなし当期利益）に対し、配当性向30%を目途として継続的・安定的かつ柔軟に決定し、また、急激な経営環境の悪化による著しい業績低迷時を除き、1株あたり年間12円を配当の下限水準とします。

3. 2024年3月期の配当予想（変更なし）

	1株あたり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
2024年3月期予想	6円	8円	14円

以 上